

平成28年度予算の概要

平成28年度の様況

二松学舎創立 135 周年を機に「長期ビジョン(N'2020 Plan)」を定め、これに基づく行動計画である「アクションプラン」を平成 25 年度より推進しており、長期ビジョン(N'2020 Plan)及びアクションプランに則って、大学・両附属高校・中学校の改革を推進し、所与の成果をあげる。

大学・学部では、レベルの確保・向上を図りつつ可能な限り入学者の確保に努める。両附属高校及び附属柏中学校においては定員数を満たし、大学院は可能な限り入学者の確保に努める。附属柏中学校は設置 6 年目となり、附属柏高校との中・高を通じた教育の充実と生徒募集の強化を図る。大学・両附属高校・中学校とも効果的な学生・生徒募集及び広報活動を実施する。

私立学校への経常費補助金の大幅増加は見込めないが、私立大学等改革総合支援事業のほか新設の私立大学研究ブランディング事業(学長のリーダーシップの下、優先課題として全学的な独自色を大きく打ち出す研究に取り組む私立大学に対する経常費・施設設備費の一体的支援)、入学者選抜改革に向けた取り組みに対する支援等の事業に積極的に申請し獲得を図る。

教育活動収支については、収入面では在籍者数減少により学納金収入が減少する見込みである。また、支出面では人件費(退職給与引当金を含む)及び教育研究経費(減価償却額を含む)が増加する見込みである。

キャンパス整備については、大学九段 4 号館建設、既存校舎の改修など大規模整備は一段落し、今後は各学校校舎の経年劣化により必要となる修繕・保守整備と各種アメニティの充実・向上を計画立てて実行する。

N'2020 Plan(アクションプラン)に織り込まれていない投資は極力抑えることとし、特別事業費申請案件については厳しく査定し、経常的な経費についても見直し・削減を強力に実施する。既存事業の見直しを行い、スクラップ・アンド・ビルドにより事業を推進するとともに、不採算事業項目については縮小・廃止を検討し、収支改善を図ることを平成 28 年度の予算編成方針とした。

平成28年度の収支状況

1. 事業活動収支予算書について(別表1)

(1) 教育活動収支について

【収入】

- ① 収入の柱である学生生徒等納付金は、40 億 2 千 2 百万円となる見込みである。
- ② 手数料は、入学検定料を主として 9 千 8 百万円を見込んでいる。
- ③ 大学及び両附属高等学校および柏中学校の経常費補助金は 8 億 9 千 3 百万円を見込んでいる。
- ④ 雑収入は、退職金団体からの交付金 8 千 2 百万円と併せて 1 億 2 千 7 百万円を見込んでいる。

【支出】

- ① 人件費は、28 億 2 千 8 百万円となる見込みである。
- ② 教育研究経費は、施設設備の維持管理、情報システム関連経費、図書館業務のアウトソーシングほか特別事業費および減価償却額などにより、19 億 1 千万円を計上している。
- ③ 管理経費は、教育研究経費と同様に施設設備の維持管理費と事務システム関連経費および減価償却額などにより、5 億 1 百万円を計上している。

これらにより、教育活動による収支差額は 4 千 7 百万円(支出超過)となる見込みである。

(2) 教育活動外収支について

教育活動外の収入として、資産運用による受取利息・配当金 1 億 2 千 9 百万円を、教育活動外の支出として借入金利息支払額 2 千 3 百万を計上しており、教育活動外収支差額は 1 億 6 百万円となる見込みである。

(3) 特別収支について

施設設備の整備に係る補助金その他収入として 1 千 8 百万円を計上している。

これらにより、基本金組入前当年度収支差額は 7 千 6 百万を見込んでいる。当年度の基本金組入額は、施設・設備の整備及び教具・器具・備品の取得及び借入金返済などにより 4 億 3 千 9 百万円を計上している。この結果、当年度収支差額は 3 億 6 千 4 百万円の支出超過となる見込みである。

2. 資金収支予算書について(別表2)

収入の部は、学生生徒等納付金収入、資産運用収入、退職金団体交付金を含む雑収入などにより、当年度収入額は 78 億 1 千 3 百万円となり、前年度繰越支払資金 27 億 1 千 2 百万円と合わせて収入額合計は 105 億 2 千 4 百万円となる見込みである。

支出の部は、人件費支出、教育研究経費・管理経費支出、借入金等返済支出、施設・設備関係支出等により、当年度支出額は 75 億 6 千 1 百万円となり、翌年度繰越支払資金は 27 億 2 千 7 百万円となる見込みである。

別表1

平成28年度

事業活動収支予算書

(単位:百万円)

教育活動	事業活動収入	科目	金額
		学生生徒等納付金	4,022
		手数料	98
		寄付金	57
		経常費等補助金	893
		付随事業収入	3
		雑収入	127
		教育活動収入計	5,199
教育活動	事業活動支出	科目	金額
		人件費	2,828
		教育研究経費	1,910
		管理経費	501
		徴収不能額等	8
		教育活動支出計	5,246
教育活動収支差額			△ 47
教育活動外	収入	科目	金額
		受取利息・配当金	129
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	129
教育活動外	支出	科目	金額
		借入金等利息	23
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	23
教育活動外収支差額			106
経常収支差額			59
特別	収入	科目	金額
		資産売却差額	0
		その他の特別収入	18
		特別収入計	18
特別	支出	科目	金額
		資産処分差額	1
		その他の特別支出	0
		特別支出計	1
特別収支差額			17
基本金組入前当年度収支差額			76
基本金組入額合計			△ 439
当年度収支差額			△ 364
前年度繰越収支差額			△ 2,715
翌年度繰越収支差額			△ 3,079
(参考)			
事業活動収入計			5,346
事業活動支出計			5,270

別表2

平成28年度

資金収支予算書

(単位:百万円)

科目	金額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	4,022
手数料収入	98
寄付金収入	57
補助金収入	910
資産売却収入	2,300
付随事業収入	3
受取利息・配当金収入	129
雑収入	127
借入金等収入	1
前受金収入	971
その他の収入	247
資金収入調整勘定	△ 1,052
当年度資金収入合計	7,813
前年度繰越支払資金	2,712
収入の部合計	10,524
支出の部	
人件費支出	2,822
教育研究経費支出	1,279
管理経費支出	468
借入金等利息支出	23
借入金等返済支出	250
施設関係支出	28
設備関係支出	99
資産運用支出	2,540
その他の支出	200
資金支出調整勘定	△ 148
当年度資金支出合計	7,561
翌年度繰越支払資金	2,727
支出の部合計	10,524

注) 金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計額等が一致しない場合がある。